IBAKYOU

NEWS

110号 2021.8.1

茨協 ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

困難に負けない
プロフェッショナルを目指せ

塚越新会長から大山前会長へ花束贈呈

2	第47回通常総会開催	9	第14回茨城県ビルクリーニング技能競技会
5	協会新役員の紹介と委員会組織について	10	理事会だより
7	第32回優良従業員表彰受賞者	11	各委員会だより
8	作業現場での新型コロナウイルス感染防護と
消毒作業の実務に係る研修会	12	私の楽しみ（はなしのリレー）
		13	編集後記

通常総会開催

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第47回通常総会と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の令和3年通常総会が、6月16日(水)午後1時30分から、茨城県総合福祉会館4F「大研修室」で開催されました。

当初、「ホテルレイクビュー水戸」での開催も検討しておりましたが、新型コロナウイルス感染が収まらず、感染予防に万全を期すため、昨年と同様、定款第20条に規定された「書面による議決権行使」により運営されました。

そのため、総会前の優良従業員表彰の式典や、来賓祝辞も取り止めての開催となりました。

協会の通常総会は、塚越総務委員長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で始まりしました。

まず、主催者を代表して大山会長のあいさつ、続いて、司会者から、正会員66社の2分の1を超える60社(出席：4社、委任状1社、議決権行使書55社)の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に(株)茨城興産の長谷川毅氏を選出しました。

次に、議事録署名人に、長谷川議長、大山会長及び日東メンテナンス(株)の中根 正治氏を選出し、議事に入りました。

第1号議案「令和2年度事業報告について」及び第2号議案「令和2年度収支決算について」が、一括して後藤事務局長から説明され、続いて3名の監事を代表して鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

次に、第3号議案「役員改選について」に移り、選挙管理委員会的那花 博委員長から、正会員の理事と監事の選挙結果、並びに学識経験者の理事と監事に係る、第5回理事会の決議の結果について、説明がありました。

正会員の中から選出する理事と監事の選挙については、理事、監事とも立候補者数が改選定数と同じであったため、慣例により立候補者全員を無投票当選者とする旨の報告があり、次いで、第5回理事会で決議を受けた学識経験者の理事3名と監事1名について、報告がありました。

報告のあった無投票当選者10名と学識経験者4名について、各候補者ごとに決議が行われ、那花委員長の報告のとおり全員が選任されました。

役員の選任後、総会を一時中断し、会長、副会長及び専務理事を選任する第1回理事会が開催され、その結果について、総会再開の冒頭、長谷川議長から、会長に塚越 俊祐氏、副会長に川上 英則氏、同じく副会長に石田 篤史氏、専務理事に後藤 四朗氏が選任されたことが報告されました。

次に、第4号議案「公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の代議員選出について」に移り、選挙管理委員会的那花委員長から、全国協会の当協会に割り当てられた代議員2名の任期が、全国協会の令和3年定時総会の終了をもって満了となることから、次期代議員として、第1回理事会で副会長に選任された川上 英則氏、石田 篤史氏の選出が提案され、原案どおり決議されました。

次に、報告事項である「令和3年度事業計画について」及び「令和3年度収支予算について」が、一括して後藤事務局長から説明されました。

長谷川議長退任後、新役員が正面に整列し、新役員を代表して、塚越会長があいさつするとともに、各役員の自己紹介が行われました。

最後に、川上副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の令和3年通常総会が開催されましたが、政治連盟規約第12条の規定に基づき、「書面による議決権行使」により運営されました。

議長に(株)茨城興産の長谷川 毅氏を選出し、長谷川議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

会員各社の皆様方におかれましては、今回の「書面による議決権行使」による総会の運営に深いご理解をいただき、心から感謝申し上げます。

あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会
会長 大山 進

本日は、大変お忙しいところ、通常総会にご出席を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、この総会は、昨年と同様、新型コロナウイルス予防の万全を期すため、会員に出席を求めず、書面による議決権の行使によって運営をしてまいります。

役員改選もあり、会員の皆様のご出席のもと、華やかに開催できればと考えておりましたが、変異株の出現等、昨年を大きく上回る感染状況となっており、最小限の参加者で開催せざるを得ないことは、本当に残念でなりません。

このような状況下ではありますが、本日は、「三密」に十分注意しながら、慎重に審議を進め、総会を実り多いものにしたと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、多くの事業が中止または延期を余儀なくされるなど、多難な一年でありました。

このような困難な状況にあっても、各委員会が創意工夫のもと、各種事業を展開していただきました。9月には、ホームページに新生活様式に向けたホットな情報提供として、「IOTによる新型コロナと熱中症対策の見える化」と「コロナ禍の換気について」を1か月間掲載し、多くの会員の方々に閲覧していただきました。

また、年間の目標として掲げた「顧客とのコミュニケーション能力を、もっともっと高めよう」を推進するべく、9月8日に「顧客とのコミュニケーションの促進とクレーム対処法に係る研修会」を、10月8日には、「感染症の基礎とCOVID-19」を演題とする講演会と2社から事例発表していただいた「労働安全衛生大会」を開催し、多くの会員の方々にご参加いただいたところです。

一方、「茨協ニュース」は、年2回の発行となるなど、計画どおりとはならない事業も多々ございましたが、

コロナ禍の中、できうる限りの事業が展開できたものと考えており、会員の皆様のご協力とご支援に心から感謝申し上げます。

次に、新年度の基本方針と事業計画でございますが、ご案内のとおり、令和3年度事業計画及び収支予算書につきましては、3月25日開催の「第4回理事会」で決議されたところでございます。

令和3年度は、新たに新型コロナ対策の取り組みを加え、人材育成では、「困難に負けないプロフェッショナル目指せ」を目標に掲げ、社員が、職業人として高いスキルを習得できる職場環境の構築を、会員に推奨していくこととしております。

新型コロナ対策の新たな取り組みとして、4月には、茨城県ペストコントロール協会の協力を得て「作業現場での新型コロナウイルス感染防護と消毒作業の実務に係る研修会」を開催いたしました。25社51名の方々にご参加いただき、時宜を得た有意義な研修が実施できたものと考えております。

5月には、2年に1回開催の「第14回茨城県ビルクリーニング技能競技会」を開催し、上位3選手が5月24日の「関東甲信越地区競技会」に出場し、JR水戸鉄道サービスの沼田さんが見事最優秀賞に輝き、11月開催の全国大会に出場することとなりました。

コロナ禍の中での吉報で、当協会にとりましても、大変名誉なことであり、建物衛生委員会をはじめ、関係者の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

東京オリンピック、パラリンピックを控え、感染状況が見通せない困難な状況であることを踏まえ、事業の実施の可否につきましては、「常任理事会」での審議を通じ、安全を第一に、慎重に判断してまいりたいと考えております。

菅首相は、11月までには希望者全員へのワクチン接種を完了させる意向を示しておりますので、新型コロナが年内に収束し、社会経済がコロナ以前のように活発な状況に戻ることを大いに期待したいと思います。

困難な状況は今年も継続しておりますが、こういう時こそ、プロフェッショナルとして、前向きな思考を心がけ、ともに頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方の、変わらぬご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

最後に、本日、ご出席の皆様方のご健勝と、ご繁栄をご祈念申し上げまして、総会にあたりましてのあいさつといたします。

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会 新役員の紹介

6月16日開催の通常総会及び理事会におきまして下記のとおり役員が選任され就任いたしました
今後とも 業界及び協会の発展に精励いたす所存でございますので 一層のご支援ご鞭撻を賜りま
すようお願い申し上げます

記

会 長	塚 越 俊 祐	(株式会社 塚越産業)
副 会 長	川 上 英 則	(株式会社 アメニティ・ジャパン)
副 会 長	石 田 篤 史	(株式会社 サンアメニティ 茨城支社)
専 務 理 事 兼 事 務 局 長	後 藤 四 朗	(一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会)
理 事	増 田 明 一	(常陸興業 株式会社)
理 事	根 本 妃 美 子	(株式会社 暁恒産)
理 事	大 野 操	(総合建物サービス 株式会社)
理 事	後 藤 満	(株式会社 ライフ・クリーンサービス)
理 事	福 岡 敬 志	(常陽メンテナンス 株式会社)
理 事	根 本 雄 二	(一般財団法人 茨城県薬剤師会検査センター)
理 事	田 中 忠 義	(一般社団法人 茨城県警備業協会)
監 事	鈴 木 修	(鈴木修税理士事務所)
監 事	海 老 根 秀 二	(関東ビルサービス 株式会社)
監 事	竹 内 浩	(株式会社 裕生 つくば営業所)

(任期：令和3年6月16日から令和5年6月の総会の終結の時まで)

7月6日開催の「第1回常任理事会」において、下記のとおり各委員会の構成を決定いたしました。
今後とも会員の皆様方の各委員会活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会 委員会組織

(令和3年7月～令和5年6月)

委員会名	総務委員会	広報委員会	労働安全衛生委員会	建物衛生委員会	設備保全委員会
担当副会長	石田 副会長	石田 副会長	川上 副会長	石田 副会長	川上 副会長
委員長	増田 明一 (常陸興業(株))	後藤 満 (株)ライフ・クリーンサービス	根本 妃美子 (株)暁恒産	福岡 敬志 (常陽メンテナンス(株))	大野 操 (総合建物サービス(株))
副委員長	(常任理事7名) 塚越 俊祐	湯原 隆幸 (タカラビルメン(株))	椎名 誠 (株)シイナクリーン	大曾根 弘之 (国際ビルサービス(株))	竹内 浩 (株)裕生
	川上 英則 石田 篤史	古市 茂樹 (茨城グローブシップ(株))	沢田 冬樹 (環境美化管理(株))	水島 剛 (高橋興業(株))	藤島 智輝 (日本不動産管理(株))
委員	根本 妃美子	関東ビルサービス(株)	(株)アピック	谷田部 敏 (JR水戸鉄道サービス(株))	アミックスサービス(株)
	大野 操	(株)クリーンジャックシステム	(株)イーエス商会	高橋 庄吾 (総合建物サービス(株))	(株)エム・ビー・シー
	後藤 満	JR水戸鉄道サービス(株)	(株)茨城興産	中川 真実 (テルウエル東日本(株))	(株)オーチュー
	福岡 敬志	新生ビルテクノ(株)	(株)クリーンらいふ	塩谷 文則 (一社)茨城県ビルメンテナンス協会	(株)コスモテック
		(株)新日警管財	京葉ビルサービス(株)	篠崎 嘉勝 (一社)茨城県ビルメンテナンス協会	(株)シービーエス
		(株)大正クエスト	古河ビルサービス(株)	鹿嶋 史子 (一社)茨城県ビルメンテナンス協会	常総ビル整美(株)
		東京美化(株)	(株)湖南産業		(株)ダイケンビルサービス
		(株)ともゑ	(有)コミュニティー		(株)高商
		(株)ともゑファシリティーズ	須永ビルサービス(株)		テスコ(株)
		日和サービス(株)	(株)セフテック		東京美装興業(株)
		日興美装工業(株)	(株)全日茨城		(株)トーカンオリエン
		(株)ヤマニ商会	太平ビルサービス(株)		日本設備管理(株)

12社

19社

3社

18社

(順不同・敬称略)

第32回 優良従業員表彰

第32回優良従業員表彰につきましては、各会員からの内申に基づき、審査の結果、下記名簿のとおり、18名の方が受賞されました。

各受賞者の皆様方は、長年にわたり業務にご精励され、各社の発展にご貢献をされました。

本来であれば、総会前に表彰式を開催し、各受賞

者へ賞状及び記念品を授与しているところですが、昨年同様、今年も新型コロナ禍により、誠に残念ながら表彰式を中止としました。

各受賞者の皆様方のご健勝と今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

受賞者名簿

氏名	所属会社名
後藤アキ	総合建物サービス(株)
鈴木則夫	(株)裕生 つくば営業所
伊藤進	(株)イーエス商会
江橋広剛	関東ビルサービス(株)
徳田治	茨城グローブシップ(株)
伊澤佳孝	茨城グローブシップ(株)
寺門まゆみ	テルウェル東日本(株) 茨城支店
草野隆	J R水戸鉄道サービス(株)
大澤秀樹	東京美装興業(株) 茨城営業所

氏名	所属会社名
木本政治	テスコ(株) つくば支店
吉井正弘	テスコ(株) つくば支店
岡野千津子	高橋興業(株)
寺崎雪子	高橋興業(株)
西口創	高橋興業(株)
塚野良子	日和サービス(株)
山田勉	(株)暁恒産
青木ゆき江	(株)全日茨城
松田哲男	(株)全日茨城

(順不同・敬称略)

会員告知板

退会 (令和3年3月31日付)

(株)リンレイサービス 茨城営業所

作業現場での新型コロナウイルス感染防護と消毒作業の実務に係る研修会

4月14日(水)に、一般社団法人茨城県ペストコントロール協会のご協力を得て、「作業現場での新型コロナウイルスの感染防護と消毒作業の実務」をテーマとする研修会を開催しました。

新型コロナウイルスはビルメンテナンス業にも様々な影響を及ぼしており、①清掃作業従事者は、常に感染リスクの中、業務に従事しており、予防対策が必要なこと、②医療機関や宿泊療養施設などの消毒業務を受託する場合は、しっかりとした感

染防護や消毒技術が必須であること、③提供するサービスに付加価値をつける意味でも、感染防護や消毒技術の習得が必要となっております。

このため、令和3年度の新規事業として、新型コロナにも対応した新しい技術と知識の普及を図るため、この研修会を計画しました。

研修会では、公益社団法人日本ペストコントロール協会副会長の梅澤先生から、消毒作業の基礎的なことについて体系的な説明を受けました。その後、一般社団法人茨城県ペストコントロール協会会長の岡村先生から、消毒現場での具体的な留意点などを説明していただくとともに、副会長の飯島先生、中山理事が参加し、感染防止で特に大切な、防護服の着脱の実演、そして受講者各人が着脱を体験し、感染しないための着脱のポイントなどを実地に指導していただきました。

受講者の皆様には、この研修を通じて学んだ正確な知識、防護服の着脱など実践的な感染防護と消毒技術が実務の場で活かされることを大いに期待しております。

事業の概要

- 1 日 時：令和3年4月14日(水) 13:45 ~ 16:15
- 2 場 所：県総合福祉会館 3F「多目的ホール」
- 3 テーマ：作業現場での新型コロナウイルスの感染防護と消毒作業の実務
- 4 講師：梅澤 謙二 先生(公益社団法人 日本ペストコントロール協会 副会長)
岡村 太郎 先生(一般社団法人 茨城県ペストコントロール協会 会長)
飯嶋 明友 先生(一般社団法人 茨城県ペストコントロール協会 副会長)
中山 英一 先生(一般社団法人 茨城県ペストコントロール協会 理事)
- 5 受講者：25社51名

第14回 茨城県ビルクリーニング技能 競技会開催

- 1 日 時：令和3年5月12日（水）9：45～13：40
- 2 場 所：茨城県立青少年会館 2F「大研修室」
水戸市緑町1-1-18
- 3 出場選手：5名
- 4 競技内容：複数等級1級のビルクリーニング技能検定の
「床表面洗浄作業要領」に準じる。
- 5 結 果：

- ・第17回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会に出場する成績上位3選手
沼田 和希 選手（最優秀賞） J R水戸鉄道サービス(株)
加藤 勇貴 選手（優秀賞） 日和サービス(株)
幕内 桂子 選手（優秀賞） 日和サービス(株)
- ・成績が優秀な2選手（順不同）
古木 敦 選手（優秀賞） J R水戸鉄道サービス(株)
坂場 久美 選手（優秀賞） J R水戸鉄道サービス(株)

第17回 関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会

～ 本県代表の沼田 和希 選手が栄えある最優秀賞を受賞 ～

5月24日（月）に「第17回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会」が東京都西日暮里のビルメンテナンス会館にて開催され、関東甲信越地区の各県協会から参加した総勢12名の選手が技能を競い合いました。技能競技会は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、残念ながら無観客となり、参加は選手のみとされ、選手の皆様には、応援のない中で、培った技能を発揮していただきました。

本県協会からは、5月12日（水）に開催した「第14回茨城県ビルクリーニング技能競技会」の成績上位3選手（沼田 和希：J R水戸鉄道サービス(株)、加藤 勇貴：日和サービス(株)、幕内 桂子：日和サービス(株)）が出場しました。

どの選手も各県協会の代表選手であるだけに、ハイレベルな熱戦が繰り広げられた中、本県代表の沼田 和希選手と角張 祐司選手（神奈川県）が栄えある最優秀賞に輝き、令和3年11月25日（木）に東京ビッグサイトで開催される「第17回全国ビルクリーニング技能競技会」に出場することになりました。沼田選手、誠におめでとうございます。

本県協会から出場した3選手は、「作業の正確さ」はもとより、「作業のスピード」も申し分なく、日頃の修練の成果を存分に発揮され、本県のビルクリーニング技能の高さをアピールしていただきました。

出場選手の皆様、競技会の運営に携わった皆様並びに協会関係の皆様、大変お疲れ様でした。

第4回理事会

- 日時** 3月25日(木) 15:00～15:40
場所 茨城県総合福祉会館3F「多目的ホール」
出席者 大山会長、来栖・川上副会長、塚越・田口・石田・根本(妃)・増田・長谷川・根本(雄)・田中各理事、海老根・池島監事
事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)第1号議案 令和3年度事業計画(案)について
(2)第2号議案 令和3年度収支予算書(案)について
(3)第3号議案 一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会就業規則の一部改正について
(4)報告事項について
(5)その他

第5回理事会

- 日時** 5月25日(火) 15:00～16:05
場所 茨城県総合福祉会館3F「多目的ホール」
出席者 大山会長、来栖・川上副会長、塚越・田口・石田・根本(妃)・増田・根本(雄)各理事、鈴木・海老根監事、事務局(後藤、田山)
議事 (1)第1号議案 令和2年度事業報告について
(2)第2号議案 令和2年度収支決算について
(3)第3号議案 役員改選について
(4)第4号議案 (公社)全国ビルメンテナンス協会の代議員選出について
(5)第5号議案 第47回通常総会招集の決定について
(6)総会での報告事項について
(7)第47回通常総会の運営について
(8)その他

第1回理事会

- 日時** 6月16日(水) 14:15～14:25
場所 協会 会議室
出席者 塚越・川上・石田・根本(妃)・根本(雄)・田中・大野・後藤(満)・福岡・後藤(四)各理事、鈴木・海老根・竹内各監事
議事 会長、副会長2名、専務理事の選任について

第11回常任理事会

- 日時** 3月2日(火) 15:00～16:15
場所 茨城県総合福祉会館3F「多目的ホール」
出席者 大山会長、来栖・川上副会長、塚越・田口・石田・根本・増田各常任理事
事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)第4回理事会に提出する議案及び報告事項について
(2)「作業現場での新型コロナウイルス感染防護と消毒作業の実務に係る研修会」の開催について
(3)その他

第1回常任理事会

- 日時** 7月6日(火) 15:00～16:30
場所 協会 会議室
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・根本・大野・後藤(満)・福岡各常任理事、事務局(後藤(四)専務理事、田山)
委嘱状の交付 塚越会長から、各委員会委員長に交付された。
議事 (1)各委員会組織(案)について
(2)副会長の所掌(案)について
(3)総務委員会の主要事業・日程等について
(4)各委員会の開催と主要事業・日程等について
(5)その他

<お知らせ>

今年10月下旬に開催を予定しておりました「会員相互のコミュニケーション促進事業(レクリエーション)」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としました。

各委員会だより (令和3年4月～7月開催分)

建物衛生委員会

◇ 第3回委員会

日時 4月20日(火) 15:00～15:50

場所 協会 会議室

出席者 石田委員長、水島副委員長、谷田部・高橋・塩谷・中川・鹿嶋各委員
事務局(後藤、田山)

議事 (1)令和3年度事業について
(2)第14回茨城県ビルクリーニング技能競技会の開催について
(3)その他

◇ 第1回委員会

日時 6月22日(火) 15:00～16:00

場所 協会 会議室

出席者 石田副会長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・塩谷・篠崎各委員
事務局(後藤、田山)

議事 (1)清掃作業従事者研修指導者講習会(2回)の開催について
(2)ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会について
(3)高齢者活躍人材確保育成事業「清掃スタッフ講習」の実施について
(4)障害者の就労支援のための技能訓練支援について
(5)第50回茨城県障害者技能競技大会への参画について
(6)その他

広報委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月13日(火) 15:00～16:10

場所 協会 会議室

出席者 石田副会長、後藤(満)委員長、

湯原・古市副委員長、海老根・佐々木委員事務局(後藤(四)専務理事、田山)

委嘱状の交付 石田副会長から、両副委員長に交付された。

議事 (1)令和3年度事業について
(2)茨協ニュース(第110号)の発行について
(3)その他

設備保全委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月19日(月) 15:00～15:55

場所 協会 会議室

出席者 川上副会長、大野委員長、竹内・藤島副委員長、
部・松田・岡田各委員
事務局(後藤専務理事、田山)

委嘱状の交付 川上副会長から、両副委員長に交付された。

議事 (1)令和3年度技術者研修会の開催について
(2)その他

労働安全衛生委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月20日(火) 15:00～16:00

場所 協会 会議室

出席者 川上副会長、根本委員長、沢田副委員長、
那花委員
事務局(後藤専務理事、田山)

委嘱状の交付 川上副会長から、沢田副委員長に交付された。

議事 (1)令和3年度労働安全衛生大会の開催について
(2)その他

はなしの リレー

水府流水術に溺れて

関東ビルサービス株式会社
海老根 秀二

梅雨の終盤戦を迎え、熱海では、土石流で甚大な被害があり、また、九州や中国地方でも線状降水帯の発生で、数十年に一度の降雨量を記録したりと、まさに地球が温暖化で壊れているようです。そして、コロナ禍です。東京オリンピック・パラリンピックが、あと2週間で開幕を迎えようという時に、デルタ株の感染が広がりを見せ、第5波の兆候がみられる為、政府も緊急事態宣言を発令し、オリンピック組織委員会は、ほとんどの競技を無観客で開催する決定を致しました。私自身は、チケットの購入もしておりませんし、オリパラの開催そのものに、懐疑的であったので、冷めた目で動向を注視していましたが、開幕を楽しみにしていた人やビジネス関係者にとっては、さぞや残念なことでしょう。

ところで、本題に入ります。今回の「私の楽しみ」ということで、まず、長年楽しんでいるゴルフに関しての話題は、なんととってもマスターズを制した松山英樹プロの偉業でしょう。テレビ映えのするオーガスタナショナルゴルフコースという格好の舞台で、日本人初のメジャー制覇を成し遂げたことは、見事としか表現出来ません。15番のロングホールで、セカンドショットを池に入れたときは、何か嫌な予感でしたが、次のショートホールもボギーとし、2位と2打差までとなりましたが、そこからは、堂々としたプレーぶりでした。最終的には、1打差の優勝でしたが、最後まで落ち着いたプレーには驚きの境地でした。また、笹生優花プロの全米女子オープン優勝もありましたね。

そんなゴルフの話題は一旦おいといて、私が今、はまっているのが、「水府流」です。3年前から始めた、所謂のし泳ぎです。私自身、泳ぎは苦手の先入観があり、敬遠していましたが、家内が、友人に勧められ、始めたらあれよあれよと上達していく姿をみていたら、私にも出来るかなと思い、また、「水府流は苦しくないし、足腰の鍛錬にも良いので、ゴルフにも良い結果につながる。」との甘言に言い含まれ、「じゃあ、やってみるか。」とスタートした訳です。

日本泳法といわれる日本古来から武芸の一つとして発達して、「財団法人 日本水泳連盟」で公認されているのが、水府流・向井流・水府流太田派・観海流・能島流・岩倉流・小池流・神伝流・水任流・山内(やまのうち)流・小堀流・

神統流・主馬神伝流の13流派があり、その起源は1700年前後から1830年以前の江戸時代とされています。そのうちのひとつの水府流に、水戸の那珂川で発達した扇足(あおりあし)泳法を主として、横体(片方の肩を下にした横向きの姿勢)、平体(水面に伏した姿勢)、立体(立ち泳ぎ)、の3種類があり、横体には、一重熨斗(ひとえのし)、二重熨斗(ふたえのし)、片抜手(かたぬきて)などがあり、平体には大抜手(おおぬきて)や早抜手(はやぬきて)などがあります。

基本、顔をつけることが無いことと、色々な泳ぎを覚えられること、そして足腰の鍛錬にはなることは事実ですが、苦しくない泳ぎ方を習得するには、練習量が必要でした。

毎年、日本水泳連盟主催で、「日本泳法大会」が開催されています。昨年は、兵庫県の神戸で開催される予定でしたが、コロナの影響で中止となり、今年は千葉での開催が予定されていますが、どうなるか心配です。そうそう、オリンピック・パラリンピックの川や堀をおよいで繋ぐ聖火リレーが、4月に大分臼杵市(山内流)、5月広島市(神伝流)、7月東京台東区(水府流太田派)で、各流派にて行われました。この泳法大会では、団体・個人の泳法競技が行われ、そして資格審査も行われます。資格には、游士・練士・教士・範士・修水・和水・如水があり、年齢、経験年数、泳法技術、人格、そして日本泳法の普及保存に対する貢献度などの総合評価で日本水泳連盟から授与される称号となっています。

水府流での目玉の活動に、毎年、海の日に行われる「那珂川遠泳大会」があります。昨年は、コロナの影響で中止となりましたが、今年は、人数制限のもと開催予定です。水戸の那珂川に架かる千歳橋から水府橋までの3.5kmの区間を泳ぎ切ることであり、大会の趣旨は、元禄の昔に思いをはせ、永く伝えられた那珂川での遠泳の伝統を生かし、自然の水域で泳ぐ経験を通して水に対する知識と理解を深め、さらに那珂川の環境保全の意識を高揚することを目的とするという、高尚な理念に立ち返り、伝統泳法の習得に向けて楽しみたいと思っております。

次回は、東京美化株式会社の佐々木 匡史様にリレーしたいと思います。宜しく願いいたします。

編集後記

「つながりはさまざま」

東京都に4回目の緊急事態宣言が発令され、またも飲食店をはじめ、種々様々な業界に大変な打撃を与えています。

昨夜は、築地で魚の仲卸の会社が、飲食店や老舗旅館の閉店または一時休店の影響で、従業員さんのお給料を会社の貯金を切り崩して払い、自分たちは無給でもこの時期を乗り越えるんだと、そして夏の賞与を払えないと、一人一人に謝っていました。次のシーンでは、焼津港で遠洋漁業にてマグロを取っている船主の方が、市場価格が安くて幾ら取っても赤字になってしまうと…、

イヤーすべてが「つながり」を感じました。

国会も見れば、細かいところを突いて批判ばかり、解決策を見出さなくてはいけないのに、そんなこと言っている場合か?!

国難時緊急時だぞと、与野党一致協力してこの国難を乗り越えるためにどうするか、真剣に考えなくては。でも、市町村国会議員さんを選んだのは自分達なんですよ、結局は自己責任において物事を解決しなくてはいけないんですね…。

わたしは、今の経済の中、我々業界であるビルメンテナンス業に携わっていて本当に良かったと思います。

我々は、なんでもできる。建物に関するもの、建築からメンテナンス、建物を一目見て、見積もり提案できる箇所はいくらでも見つける事ができます。このコロナ禍では消毒用アルコール、次亜塩素酸水、仕切りパネル等、そして消毒作業、体温感知器、消毒用噴射器具とありとあらゆるものをお客様に提供することができました。

こんな時、私はツクツクこの業界で良かったと…。それもお客様から相談があると云う事は信頼されていると思い、相談に真摯に取り組み、なにも我々だけよくなろうとせず他に業者も紹介できる位の技量が必要だと感じております。

「商売は商(あきない)いでやる」まさにその教えをしみじみ実感しております。

そして、お客様との「つながり」だなと!

つながりが極端に少なくなったコロナ禍の日本、温かくつながるには?お客様や同じ会社の中同士でもつついコミュニケーション不足からメールでのやり取りで、互いの思考を理解してもらえず不仲になるケースが多いような気がします。

そんな中、私がテレビ番組で良い歌に出会いました。それは「さかい ゆう」の「愛の出番」でした。

この歌には、ストレートに今の個人のつながり、そして国と国との関係修復のために何をしたら良いかが書いてあります。

個人はこうでなくてはダメだではなく、永く生きていくうえで心はともに幸せになりたいとの思いは一緒だよと…、そして世界に目を向ければ、国や人種を超えて個人としては心は皆平和に生きたいんだと…。

今回の編集後記では、コロナ禍において考える時間があつたので、すこしまじめな文章になってしまいました。

茨城県ビルメンテナンス協会の理事に初めて就任し、広報委員会の委員長ともなりました。

しっかり与えて頂いた役職を全うするつもりであります。

皆さまにおかれましては 酷暑まだまだ続きますが、御身体ご自愛お祈り申し上げます、雑文しめさせていただきます。

文中の「つながり」を大事に活動させていただきますので、仲間として温かいご友情にてよろしく願い申し上げます。

感謝

(株)ライフ・クリーンサービス 後藤 満

今号の編集者

副会長	石田 篤史 (株)サンアメニティ 茨城支社)
委員長	後藤 満 (株)ライフ・クリーンサービス)
副委員長	湯原 隆幸 (タカラビルメン(株))
同	古市 茂樹 (茨城グローブシップ(株))
委員	海老根秀二 (関東ビルサービス(株))
同	佐々木匡史 (東京美化(株) 茨城支店)

責任者	会長	塚越 俊祐
編集責任者	広報委員長	後藤 満
発行回数	年3回	
印刷所	有限会社クリエイティブサンエイ	

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<http://www.ibaraki-bma.or.jp/>